

第2章 中央市のこども・子育てを取り巻く概況

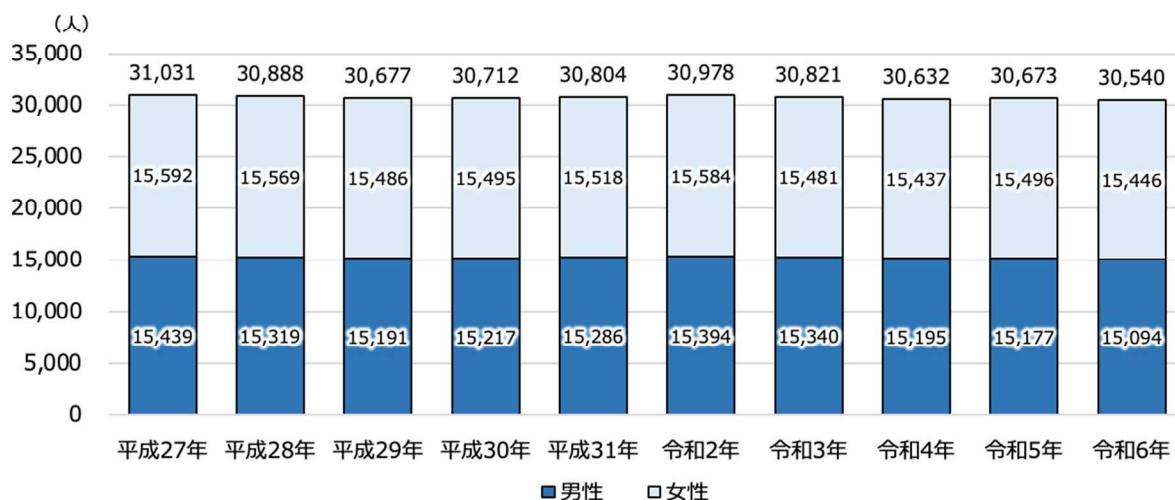
1 人口等の推移

(1)人口

本市の人口は、男性、女性ともほぼ横ばいの状態にあります。

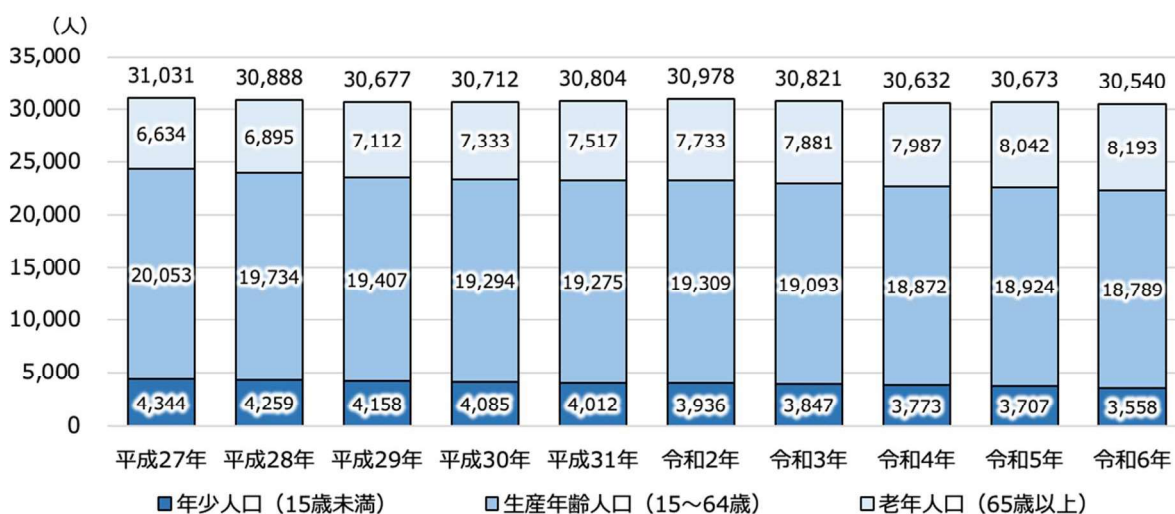
年齢3区分人口の比率では、老年人口が平成27年の6,634人（21%）から令和6年では8,193人（27%）に増加し、年少人口、生産年齢人口の比率はそれぞれ減少傾向にあります。

男女別人口の推移



出典：住民基本台帳（各年3月31日現在）

年齢3区分人口の推移



出典：住民基本台帳（各年3月31日現在）

中央市に住民登録している外国人の人口および外国人が占める比率は次図のとおりです。

なお、令和6年3月末時点での山梨県全体での外国人の比率が2.35である（山梨県常住人口データから）ことから、中央市は山梨県の平均値を大きく上回っていることが分かります。

住民登録している外国人の人口および外国人が占める比率

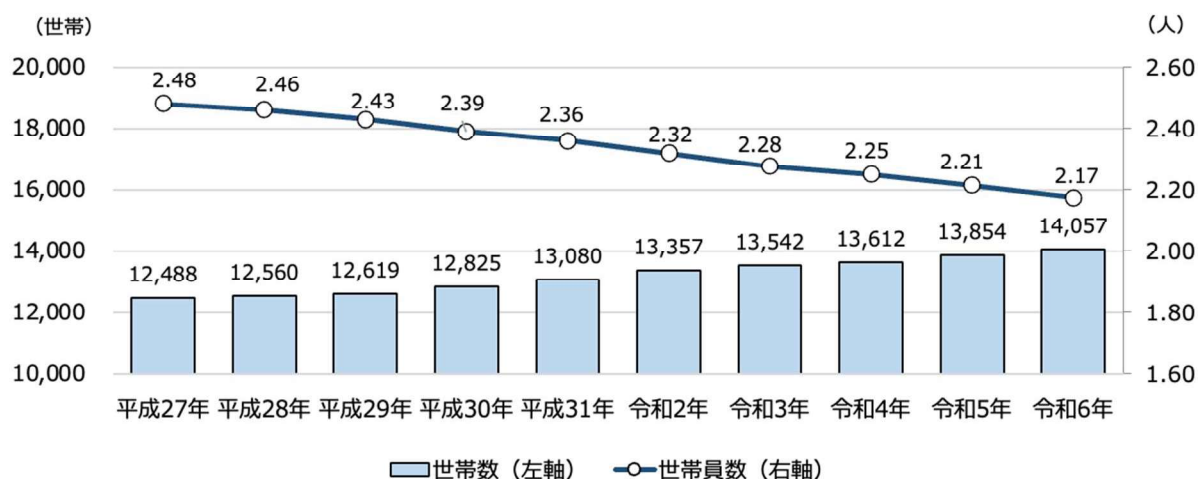


出典：住民基本台帳（各年3月31日現在）

(2)世帯数

世帯数は増加傾向にあり、平成27年の12,488世帯から、令和6年には14,057世帯と1,569世帯増加しています。一方、一世帯あたりの人数は減少傾向にあり、平成27年の2.48人から、令和6年には2.17人となっています。

世帯数と一世帯あたり世帯員数の推移

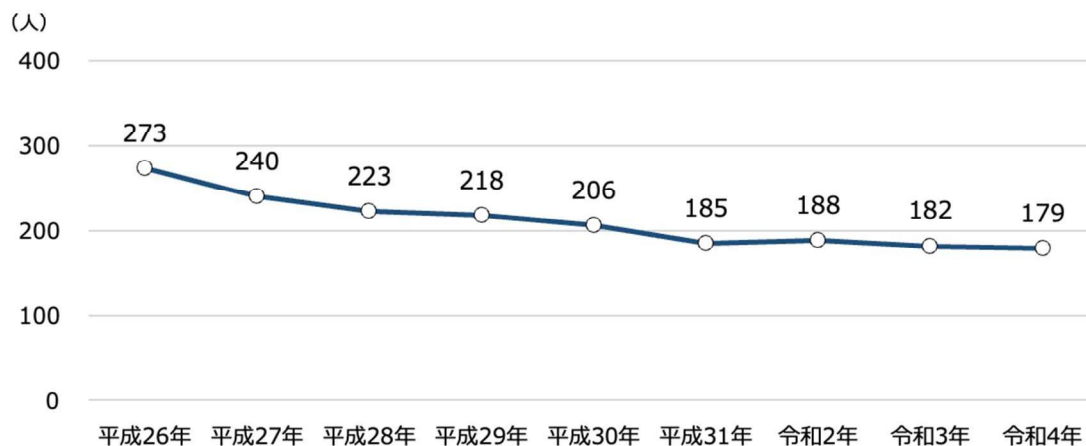


出典：住民基本台帳（各年3月31日現在）

(3) 出生数

出生数は、わずかに増加している年もありますが、平成26年以降では、緩やかに減少傾向となっています。平成26年では273人でしたが、令和4年には179人と94人減少しています。

出生数の推移

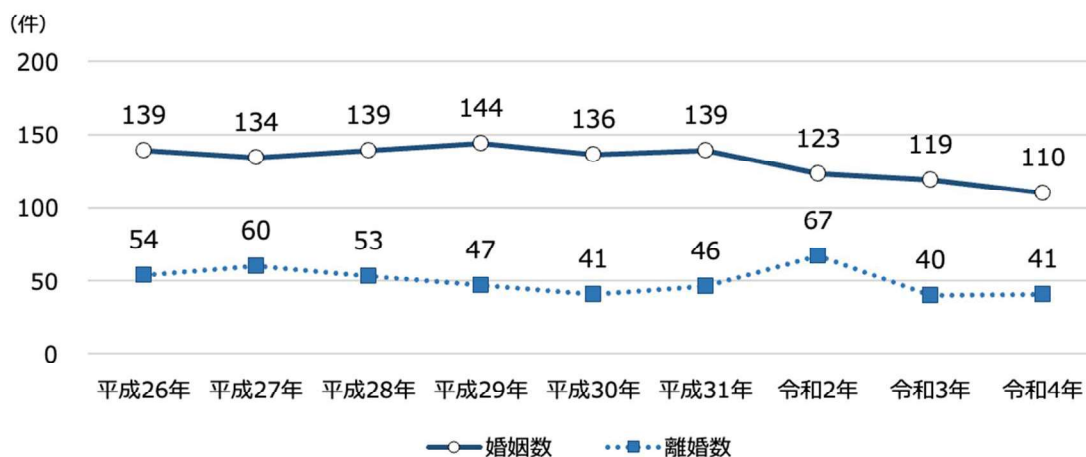


出典：人口動態統計

(4) 結婚・離婚

婚姻件数は、平成31年までほぼ横ばいで推移していましたが、その後減少傾向にあります。一方、離婚件数は令和2年に大幅に増加しましたが、全体としては減少傾向にあります。

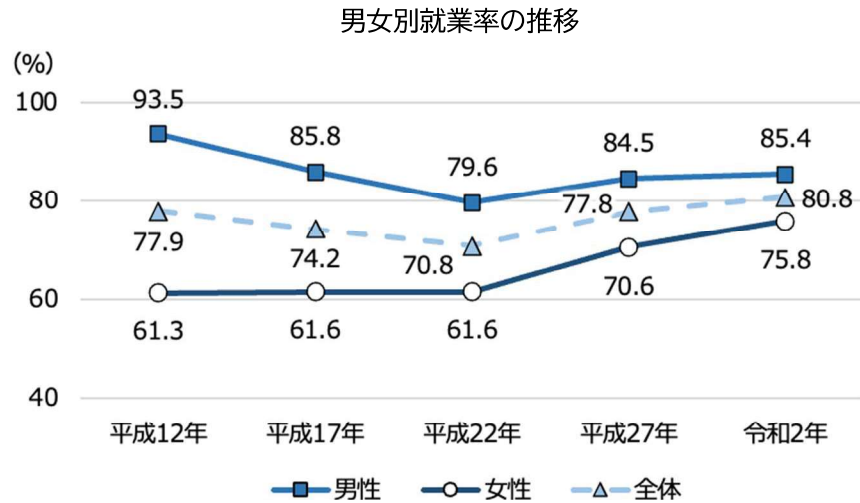
婚姻数と離婚数の推移



出典：人口動態統計

(5) 就業率

就業率¹は上昇傾向にあり、全体では 80.8% となっています。特に女性の伸びが大きく、平成 27 年の 70.6% から令和 2 年には 75.8% まで上昇しています。



出典：国勢調査

¹ 就業率 = 25 歳～44 歳の就業者数 / 25 歳～44 歳の人口 × 100

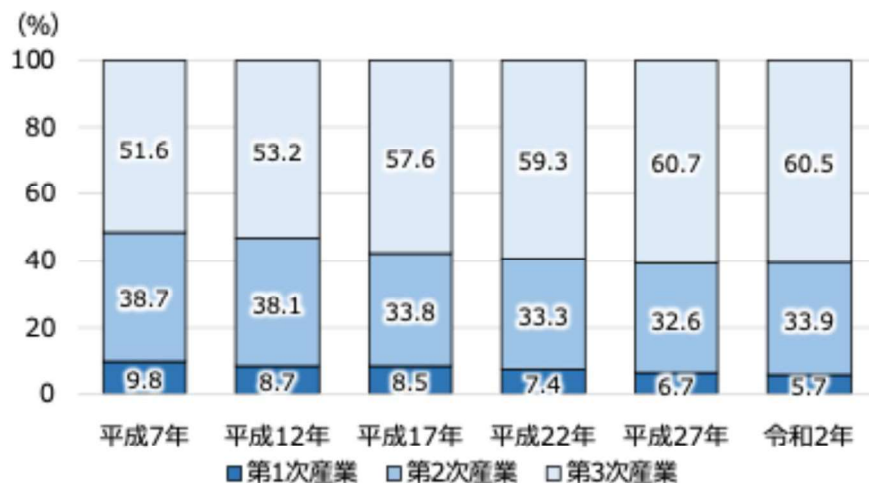
※国による「子育て安心プラン」における女性の就業率に準じ、25 歳～44 歳の人口及び就業者数により算出。

(6)産業別就業者

本市の産業別の就業者構成比をみると、第1次産業¹及び第2次産業²の減少と第3次産業³の増加が見られます。第1次産業に関しては、平成27年の6.7%から5.7%に減少しています。

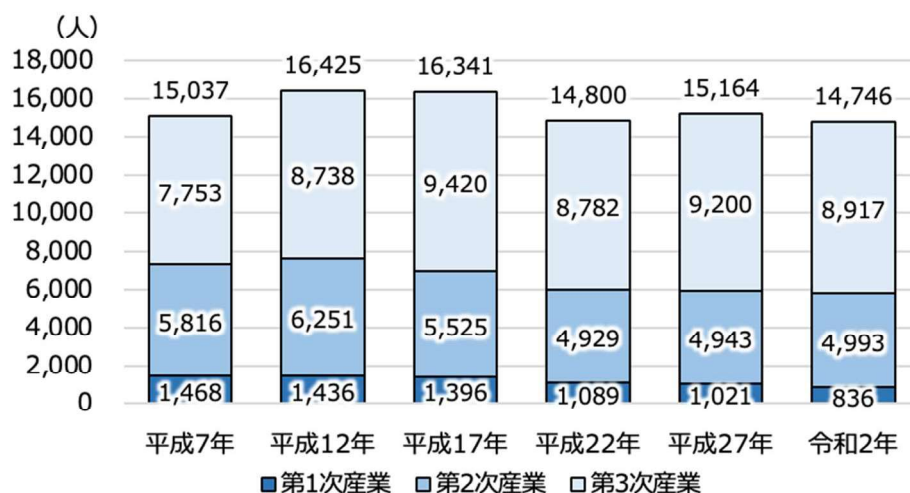
就業者数でみても第1次産業就労者は減少しており、900人を下回っています。

産業別就業者構成比の推移



出典：令和2年国勢調査

産業別就業者数の推移



出典：令和2年国勢調査

¹ 農業、林業、漁業（水産業）

² 鉱業・採石業・砂利採取業、製造業、建設業

³ 電気・ガス・水道、運輸、通信、小売、卸売、飲食、金融、保険、不動産、その他のサービス業、公務

2 教育・保育施設の状況

(1)市内の教育・保育施設

本市には5か所の公立保育園、3か所の私立認定こども園、4か所の小規模保育事業所があります。

(公立園)

令和7年3月末現在

施設名	玉穂保育園	田富第一保育園	田富第三保育園	田富北保育園	豊富保育園
住所	成島 2387-2	布施 3015	東花輪 1173	山之神 22-59	大鳥居 3790
開所時間	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00
乳幼児保育	有	有	有	無	有

(私立園)

令和7年3月末現在

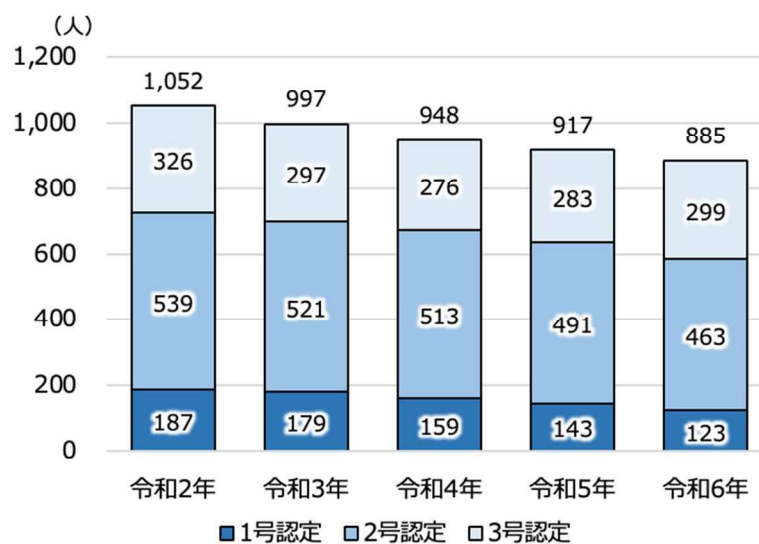
設置主体	学校法人 中澤学園	学校法人 井口学園	社会福祉法人 成島	株式会社 子ども企画	一般社団法人 多文化リソース センター やまなし	株式会社 子ども企画	一般社団法人 ミモザ 保育園
施設名	みかさ こども園	わかば幼稚 園	まみい・キッ ズこども園	ゆりかご 愛児園	みんなの いばしょ	西はなわ 保育園	ミモザ 保育園
事業種別	認定 こども園	認定 こども園	認定 こども園	地域型 保育事業	地域型 保育事業	地域型 保育事業	地域型 保育事業
事業類型	幼保連携型	幼保連携型	幼保連携型	小規模保育 事業A型	小規模保育 事業C型	小規模保育 事業A型	小規模保育 事業A型
住所	臼井阿原 813-6	井之口 937-2	成島 1072-1	若宮 12-9	東花輪 1844-2	西花輪 452-2	下河東 1941-3
開所時間	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00	7:30～ 18:30	7:30～ 19:00	7:30～ 19:00
乳幼児保育	有	有	有	有	有	有	有

(2)市内の教育・保育施設の利用状況

教育・保育施設及び小規模保育事業所の利用状況は、全体としては減少傾向にあります。

認定別に見ると、1号認定、2号認定が一貫して減少傾向にある一方、3号認定は令和4年以降増加しています。

教育・保育施設の利用人数の推移



提供：中央市子育て支援課（各年10月1日現在）



保育施設での保育の様子(田富第一保育園)

3 児童館・放課後児童クラブの状況

(1)市内の児童館

本市には8か所の児童館があり、地区ごとの内訳は、玉穂地区2か所、田富地区5か所、豊富地区1か所となっています。

令和7年3月末現在

施設名	れんげ児童館	玉穂西部児童館	田富中央児童館	田富わんぱく児童館
住所	成島 2266	下三條133	布施2382	東花輪1351-1

施設名	田富ひばり児童館	田富杉の子児童館	田富すみれ児童館	豊富児童館
住所	山之神 1156-119	西花輪1415-3	布施242-3	大鳥居3770

(2)市内の放課後児童クラブ

市内には、小学1年生から6年生を対象とした放課後児童クラブが7か所あります。公立では玉穂地区2か所、田富地区3か所、豊富地区1か所あり、主に市立児童館を活用して実施しています。私立では、田富地区に社会福祉法人ひとふさの葡萄が運営している「またあした」があります。

令和7年3月末現在

施設名	れんげ児童館 放課後児童クラブ	玉穂西部児童館 放課後児童クラブ	田富中央児童館 放課後児童クラブ	田富杉の子児童館 放課後児童クラブ
住所	成島 2266	下三條133	布施2382	西花輪1415-3

施設名	田富すみれ児童館 放課後児童クラブ	豊富 放課後児童クラブ	社会福祉法人ひとふ さの葡萄 またあした
住所	布施 242-3	大鳥居3866	臼井阿原1658-4

4 子育てサークルなどの状況

本市には子育て支援活動を行うサークルやボランティア団体、子ども食堂などが活動しており、各団体で子育て支援活動を実施しています。

分類	団体名	活動内容
ボランティア団体	おんぶこあら	子育て支援センターや図書館などでのこどもイベントにおける託児ボランティア、遊びの広場の開催などを行っています。
子育て支援活動	子育てママサークル にこにこキッズ	児童館等に集まり親子で製作や屋外遊びなど、親子で楽しく活動しながらこどもの成長を見守っています。
	CHUO*C 子育て応援ネットワーク トタタ	中央市での子育てを豊かにすることを目指す、子育て応援団体です。子育て cafe などのイベントや講演会を主催しています。
子育て支援活動や食糧支援	NPO法人 地域つながりお茶会 ちびチュウ	親子のあそびの広場や、様々な体験を提供しています。また、食糧支援を行っています。
子ども食堂	French-Bulldog 子供マルシェ	地域のこども達、ひとり親、学生さんなどにお弁当・お菓子・日用品等を配布しています。
	子ども食堂 ひまわり	地域の大人、こどもたちの交流拠点として、子ども食堂や遊びを行っています。
	せりざわのこども食堂	こども達に、お店特製のカレーライスを食べてもらい、忙しいお母さん、お父さんの息抜きになれるように開催しています。
	ウェルのふれあいキッチン	こどもだけでご飯を食べている家庭や1人で食べている高齢の方などに、楽しくおしゃべりしながら、食事を召し上がっていただきたいという思いから開催しています。

※市ホームページに掲載している子育て支援団体や子育て支援活動促進事業補助金を支給している団体などを掲載しています。この他にも様々な団体や個人が市内で活動していただいています。

5 母子保健の状況

(1) 乳児健康診査(4、7、12か月)・整形外科健康診査

対象児数は、全体的に減少傾向にあり、令和5年の対象児数は589人と過去10年で最少となっています。受診率については、90%台後半で推移しています。

乳児健康診査・整形外科健康診査受診率の推移



提供：中央市健康増進課

(2) 1歳6か月児健康診査

対象児数は、全体的に減少傾向にあり、令和5年には208人となっています。受診率は平成28年に100%となりましたが、直近は90%台で推移しています。

1歳6か月児健康診査受診率の推移



提供：中央市健康増進課

(3) 3歳児健康診査

対象児数は、全体的に減少傾向にあり、令和5年には205人となっています。

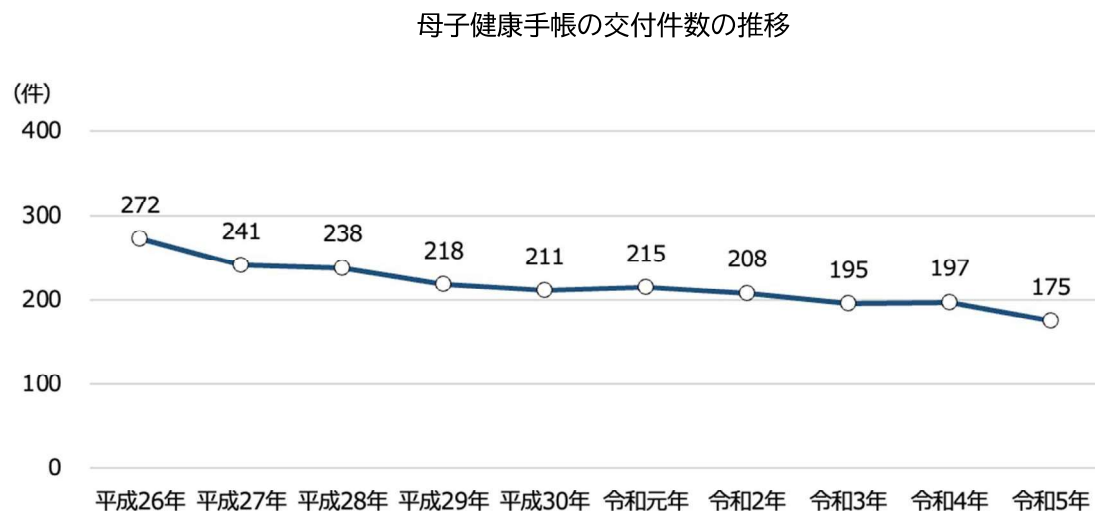
受診率は令和元年に93.7%とやや低くなりましたが、直近は90%台後半で推移しています。



提供：中央市健康増進課

(4) 母子健康手帳の交付

母子健康手帳の交付件数は、出生数の低下にともない、平成26年の272件から減少傾向にあり、令和5年の交付件数は175件と過去10年で最少となっています。



提供：中央市健康増進課

(5) すこやか相談(乳児)の実施

乳児の保護者を対象としたすこやか相談は令和2年度から感染症対策として予約制となったこともあり、参加人数は減少しています。

すこやか相談の参加人数の推移



提供：中央市健康増進課



1歳6か月健康診査の様子(玉穂勤労健康管理センター)

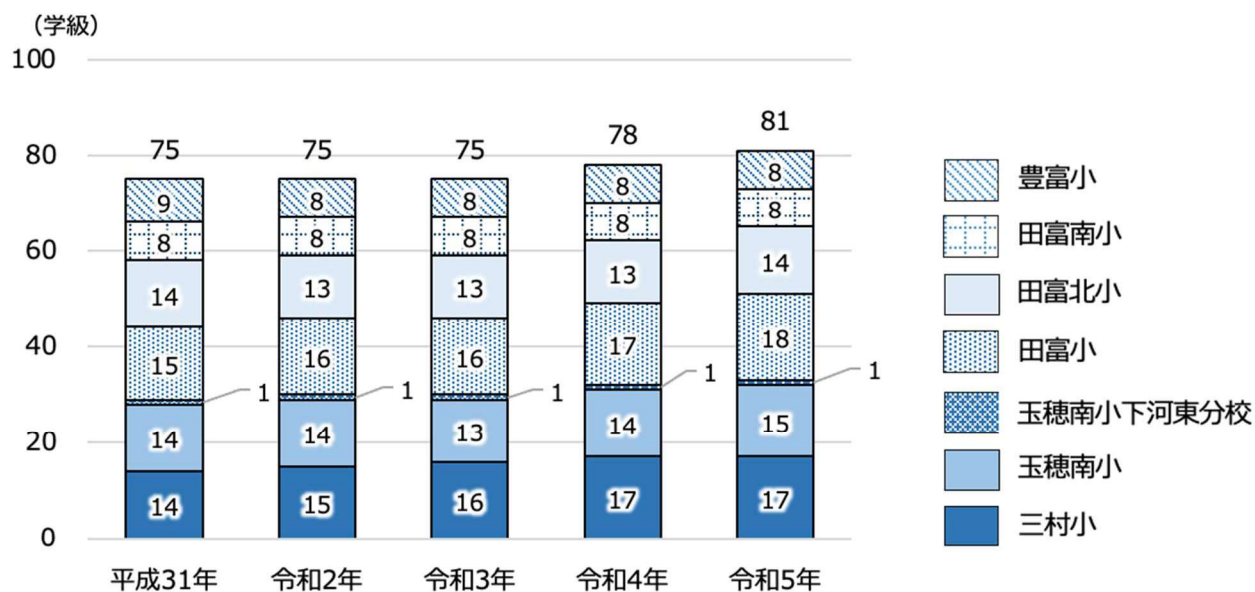
6 就学の状況

(1) 小学校の状況

本市に小学校は、山梨大学医学部附属病院内に併設されている玉穂南小学校下河東分校を含めて7校あります。各小学校の学級数は、こどもの数に応じて年度ごとに増減があります。

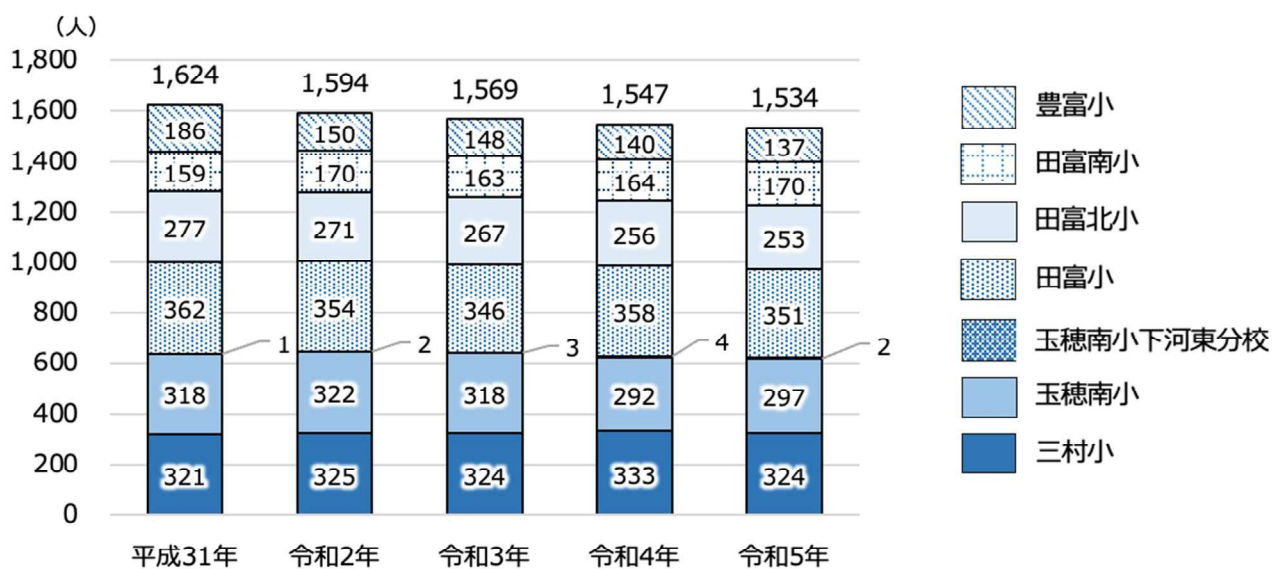
児童数は減少傾向にあり、平成31年度は1,624人でしたが、令和5年度には、1,534人となっており、90人減少しています。

学級数の推移



提供：中央市教育委員会教育総務課

児童数の推移



提供：中央市教育委員会教育総務課

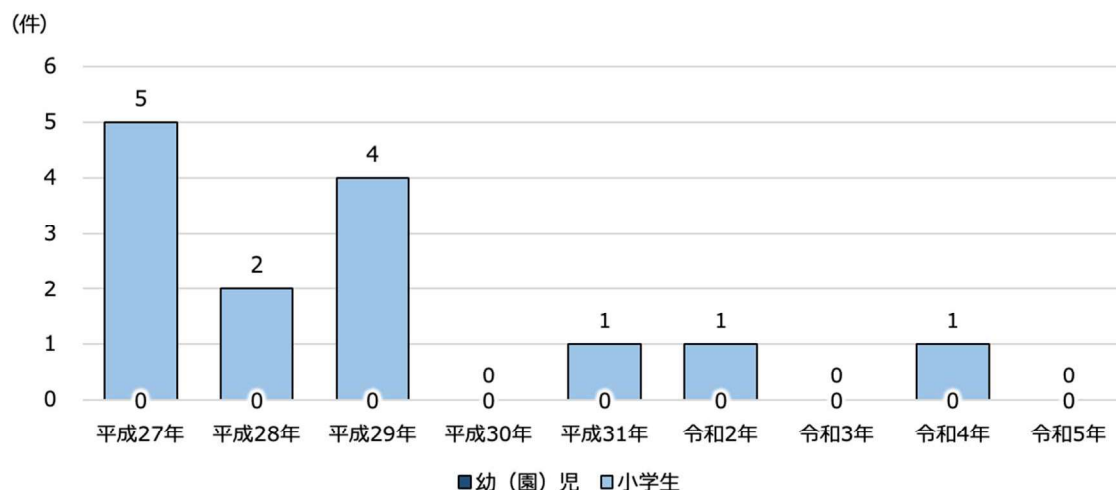
7 安全の状況

(1) こどもの交通事故発生件数

平成27年以降、幼（園）児の事故は発生していません。

小学生の事故は減少傾向にあるものの、年によっては発生しています。

こどもの交通事故発生件数の推移

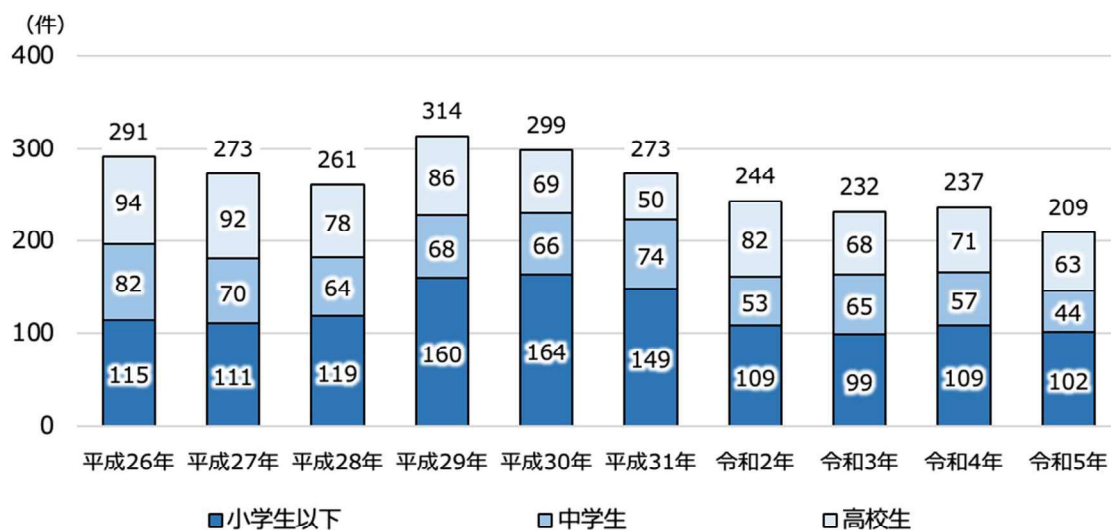


出典：警察庁交通年鑑

(2) こどもに対する不審者等事案の発生件数

山梨県内での声掛け事案等の発生件数は概ね減少傾向であるものの、小学生以下が対象となった事案が約5割と最も多くなっています。（この件数は山梨県内で発生した声掛け行為、つきまとい行為、わいせつ的行為、暴行的行為、不審者等の事案を集計されたもの）

こどもに対する不審者等事案の発生件数の推移



出典：山梨県警統計資料